

【2018年度 事業報告】

月 日	内 容	会場・参加者
2018年 5月19日 (土)	・第36回兵庫県医療ソーシャルワーカー協会総会「記念講演」 テーマ・講師：「犯罪被害者への支援」 Ⅰ 犯罪被害者遺族として 坂口 真弓 氏 Ⅱ 警察における被害者支援について 藤川 真実 氏 (兵庫県警察本部 被害者支援室)	神戸市勤労会館 45名
6月29日 (金)	・6月例会 テーマ：「人と防災未来センター見学（減災体験）と ソーシャルワーカーとして学ぶこと」 施設見学：人と防災未来センター 神戸赤十字病院会議室にて意見交換会	人と防災未来センター 神戸赤十字病院 18名
7月24日 (火)	・7月例会 テーマ：「診療報酬改定情報交換 ～ソーシャルワーカーとの関わり～」 話題提供者：(公社) 日本医療社会福祉協会理事 東神戸病院 ソーシャルワーカー 才田 靖人 氏	神戸市勤労会館 25名
9月22日 (土)	・9月例会 テーマ：「インフォームド・コンセントと患者の権利 ～医療従事者のための基礎知識～」 講 師：すずかけ法律事務所 弁護士 鈴木 利廣 氏	神戸市立 総合福祉センター 36名
10月21日 (日)	・10月例会 テーマ：「あなたは、どうする？ ～福祉のジレンマ～（福祉専門職編）」 ※兵庫県ソーシャルワーク関連職能5団体・合同研修	兵庫県立のじぎく会館 48名 (内当協会12名)
12月15日 (土)	・12月例会 テーマ：「何がどうなってるの？生活保護2018 『健康で文化的な最低限度の生活』とは？」 講 師：神戸市灘区役所 生活保護ソーシャルワーカー 衛藤 晃 氏	ピフレホール 53名
2019年 1月23日 (水)	・1月例会 テーマ：「医療倫理とDNAR ～ソーシャルワーカーはどうかかわるか？～」 講 師：兵庫県災害医療センター 副センター長 兼 診療部長 石原 諭 氏	兵庫県災害医療センター 41名

2月16日 (土)	<p>・ 2月例会 テーマ：「実践をふりかえり報告する意味と方法 ～SW の実践発表体験を通して～」</p> <p>講 師：神戸学院大学 教授 宮崎 清恵 氏 発表者：神戸赤十字病院 ソーシャルワーカー 古林 沙織 氏 NPO法人エナガの会 副代表理事 木村 和弘 氏</p>	<p>神戸市教育会館</p> <p>45名</p>
3月13日 (火)	<p>・ 3月例会 テーマ：「明日から活かせる！ ソーシャルワーカーの実践と連携」</p> <p>第Ⅰ部 事例を通して理解を深める 第Ⅱ部 情報交換会・相互交流会</p> <p>* 会員外の医療機関にも案内 * ワールドカフェ形式</p>	<p>兵庫県民会館</p> <p>44名 (非会員24名含む)</p>

○ 現任者研修

- 2018年度新人セミナー（10/14）
- 2018年度中堅研修（10/28・12/2・1/12）

○ 関連領域の専門職団体との意見交換、合同活動

- ソーシャルワーカーデー参加（8/25）
- 全国医療ソーシャルワーカー協会会長会参加（6/15・11/3）
- 日本医療社会福祉協会フレッシュ医療ソーシャルワーカー日研修会（5/20）
- 兵庫県ソーシャルワーク関連職能5団体代表者会議（5/17・9/14・2/4）
- 兵庫県リハビリテーション協議会理事会参加（7/12・12/22）
- 兵庫県神経難病ネットワーク支援協議会参加（11/8・1/25）
- 兵庫県地域両立支援推進チーム参加（9/26）
- 兵庫県被害者支援連絡協議会参加（11/13）
- 生活保護基準額引き下げに係る影響緩和への取り組みに関する兵庫県議会・神戸市議会への陳情（5/28）

○ 協会ホームページ「協会のいる機関」更新

○ ソーシャルワーカー配置状況調査の実施

○ 共同研究～播磨地区ソーシャルワーカー勉強会（7/5・3/20）

○ 協会ニュース発行～135号・136号・137号・138号 発行

○ 役員会 ― 計12回

（開催日：6/5・7/10・8/7・9/11・10/2・11/13・12/11・1/8・2/5・
 3/5・4/9・5/14）

ソーシャルワーカーデー2018 IN ひょうご 報告

日 時：2018年8月25日（土） 10：00～16：00

場 所：デュオこうべ・デュオドーム（JR 神戸駅南側・神戸市中央区相生町3-2-1）

テーマ：ありのままをあたりまえに～みんなが生きる福祉～

主 催：兵庫県医療ソーシャルワーカー協会、（一社）兵庫県社会福祉士会
（一社）兵庫県介護支援専門員協会、（一社）兵庫県精神保健福祉士協会
（一社）兵庫県介護福祉士会

目 的：広く一般市民に対してソーシャルワークに関する啓発を行うとともに、関係する各団体・機関の一層の連携強化を図り、それぞれの活動を相互に支援することを目指す。

プログラム： ○ 吹奏楽団「ブラスポルターニョ」による演奏
○ こんな時どうする？福祉ミニ講座
○ 「神戸室内アンサンブル少年少女合唱団」による合唱
○ 社会福祉法人かがやき神戸「ぐりいと」によるクラウンパフォーマンス
○ 「Alwan（アルワン）」によるベリーダンスショー
○ 兵庫県視覚障害者福祉協会による盲導犬の紹介
○ 「ハッピー浅田」のお笑いマジックショー

ブース： 専門職による福祉何でも相談、発達障害・統合失調症の体験
各団体の紹介パネル展示、協賛企業・団体のブース

★当協会の担当

- ・公開講座「こんな時どうする？福祉ミニ講座」
- ・専門職による福祉何でも相談
- ・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会の紹介・パネル展示
- ・東北被災地物産販売（マグネット、缶バッチ、手芸品など）

参加者：参加者20,000人（一般県民・福祉関係者等）
当協会からの協力 13名